

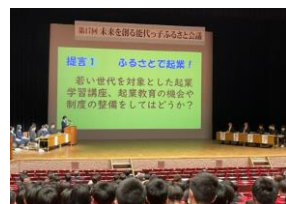
地域を愛する心を育む！「ふるさと教育」の取組を紹介します！

秋田県では、目指す教育の姿を「ふるさとを愛し、社会を支える自覚と高い志にあふれる人づくり」とし、「ふるさと教育」を推進しています。今号では、能代市と渟城南小における「ふるさと教育」を紹介します。

能代市の取組 「未来を創る能代っ子ふるさと会議」

能代市では、ふるさとの未来を考え、社会の一員としての自覚を高めるようにするために、市内全ての中学2年生と小学6年生が参加する「ふるさと会議」を毎年開催しています。会議では、はじめに、中学校2校の代表生徒が提言を行い、次に、参加した児童生徒が提言に対する意見を伝えます。終わりには、市長から直接、児童生徒の提言への答弁があります。

今年の会議では、「ふるさとで起業！」という提言に対して、どのような制度作りが必要かなど積極的に話し合い、**社会参画への意識が高まる**会議となりました。



「ふるさと会議」の様子

中学生の提言を聞いて、実現したら能代はもっと良い街になると思いました。ふるさとで起業すると未来の能代の人口が増えるのではないかと思います。能代を元気ある街にしていけるようがんばりたいです！



渟城南小
6年生児童

渟城南小学校の取組

『たるこやま輝き隊』の活動

- ・クラブ活動での講師(伝統料理、ミュージカル 等)
- ・学習支援(音楽、ミシン、九九 等)
- ・環境整備、地区児童会、登下校見守り 等

学校の教育活動に地域の方々が参加

能代市では、学校運営協議会が中学校区ごとに設置されています。渟城南小では、学校教育目標やビジョンを地域の方々と共有し、「地域との連携・協働」が密になるように、様々な取組に努めています。

その中でも特色ある取組として、『たるこやま輝き隊』があります。地域の方々が、クラブ活動や授業の時に「地域の先生」として指導してくださったり、学習支援をしてくださったりするなど、普段から、たくさんの方々が来校し、教育活動に参加しています。

地域の方との交流を通じ、子どもたちの「**地域の役に立ちたい**」という思いが高まっていると感じています。



矢田部校長

地域活性化イベント「のしろいち」で地域へ発信

能代市では、年に1度「のしろいち」という地域活性化イベントが開催されます。能代駅前の大通りが会場となり、多くの店舗による出店や街頭バスケットボール等の催し物があり、多くの市民が参加します。

このイベントに渟城南小は、学習の成果を地域の方へ紹介したり、地域を盛り上げる全校合唱を行ったりするなどして参加しています。



能代市のエネルギー資源を探究して学んだことをクイズ形式で発表☆



景観をよくするための工夫や能代のよさを発信する等、人が集まる街づくりについて提案☆



日頃お世話になっている地域の方々への恩返しとして全校合唱を披露☆

「ふるさと能代」について学び、学んだ内容をアウトプットする取組を充実させることで、**能代への愛着心**が生まれ、**地域や社会をよりよくするために自分に何ができるか**を考えるきっかけになっています。

また、地域の方々が学習支援等で子どもたちに関わってくださることで、子どもたちには学ぶ意欲の向上が見られ、地域の方々からも「元気が出た」という声が聞かれるなど、**相乗効果**が生まれています。



山田指導教諭